

町医者だより

平成20年02月号

<発行・お問合せ先>

おおわだ内科呼吸器科

院長 大和田 明彦

市川市南八幡4-7-13

シャポール本八幡2階

JR本八幡駅南口(シャポール改札口)

1分ミスタードーナツ並び

スーパーつるかめ(旧フレック)2階

電話047-379-6661

おおわだ
内科
呼吸器科

精神的ストレスと心不全

心臓は血液を全身に循環させるポンプの働きをしています。ポンプとしての働きが悪くなるのが心不全です。今月は精神的なストレスが心臓に与える影響についてです。

「たこつぼ心筋症」をご存じですか？

胸痛や息切れで発症し、心筋梗塞や狭心症が疑われる患者さんの中に冠動脈の病変がないが（またはあっても軽微）心臓の動きが悪く心不全に陥っている方がいらっしゃいます。心臓の造影検査（または心臓CT検査）をすると左室の内腔の形が「たこつぼ」（蛸を捕まえるのに漁師さんが海に沈める口が狭くて底が風船のように膨らんだつぼ）に形に似ていることから「たこつぼ心筋症」と診断される方がいらっしゃいます。1990年に日本人医師が最初に報告しました。悪ふざけなネーミングのように思われるかも知れませんが、欧米でもこの病名で通用しており新しい心臓病と認知されています。閉経後の女性に多く、配偶者や肉親の死など強い精神的なストレスが誘因となることが知られています。原因は良く分かっていませんが幸いなことに心機能の回復は概ね良好です。

うつ病の患者さんに心不全が多い

ここ数年、うつ病それ自体が心不全の独立した危険因子であるという研究報告が目につくようになってきました。こちら原因がはっきり分かりません。うつ病の治療をすれば心不全を避けられるのかという疑問に答えられるだけの研究はまだ進んでいないようです。息切れや胸痛、足のむくみの出現に気を付けて下さい。

採血で心不全の評価ができます

心不全のスクリーニングとしてBNP(脳性ナトリウム利尿ペプチド)やその前駆体であるNT-Pro BNPの採血をお勧めします。これらは心臓の筋肉から分泌されるホルモンですがこれ以外にも心臓がいろいろな物質を分泌していることが近年分かってきています。収縮期心不全（これが通常心不全と呼ばれる）だけではなく拡張期心不全の評価にも使える、わが国のみならず欧米でも非常に高い評価を得ています。保険診療で検査ができ、私も良く測定しています。